



京まなびい Newsletter

ニュースレター

京都市教育委員会事務局生涯学習部

日々の学びを京まなびパスポートに記録しよう

ウイズコロナの考えが進み、講演会や美術展などの催しや、対面とオンラインを組み合わせた学習会など、学びの機会がまた増えてきました。そこで、学んだことや感じたことを京まなびパスポート（京都市生涯学習パスポート）に書きとめて、「わたしの生涯学習歴」を積み重ねていきましょう。

京まなびパスポートの活用方法

①京まなびパスポートを入手する

生涯学習部（問合せ先参照）にて配布しています。
データ管理したい方は、HPからデータをダウンロードできます。

②「まなび」を記録する

学んだ内容や感想、習得した資格、参加したボランティア活動などを1頁ごと（＝1まなび）に記録。

何を学ぼう？と迷ったときは
「京まなびネット」で情報検索！➡



③学びをふりかえり、認定証をもらう

100まなび（＝100頁、1冊分）を達成すると認定証が交付されます。



山野社会教育委員の おすすめポイント

- ①学んだこと・体験したことを言葉にすると、より深い学びにできる！
- ②学びを「見える化」することでモチベーションの維持につながる！
- ③学びの積み重ねを認めてもらえる！



いきなり100まなびに挑戦する自信がない場合は
「スタートダッシュ！お試しシート」から！

まずは、5まなびからチャレンジ！

シート達成の方には「京まなびパスポート」冊子本体をお送りします。申込方法等、詳しい内容はHPで確認

京まなびパスポート 検索



スタート 京まなびパスポート スタートダッシュ！お試しシート

1 まなび 令和 年 月 日（ ）

講座名： _____
場所： _____
感想： _____

2 まなび 令和 年 月 日（ ）

講座名： _____
場所： _____
感想： _____

記入例 令和 5年 2月 2日（木）

講座名： ヨガ
場所： 自宅（オンライン）
感想： YouTube でヨガの動画を見ながら
ヨガストレッチをした。体が軽くなり肩こりが改善しそうなので、続けていきたい。

3 まなび 令和 年 月 日（ ）

講座名： _____
場所： _____
感想： _____

4 まなび 令和 年 月 日（ ）

講座名： _____
場所： _____
感想： _____

5 まなび 令和 年 月 日（ ）

講座名： _____
場所： _____
感想： _____

ゴール 5まなび達成！お疲れさまでした！

- ① 京まなびパスポート冊子の送付を希望する・希望しない
- ② HP 等にこのシートの内容を掲載可・掲載不可
- ③ シートを生涯学習部へお送りください。（詳細はHPをご覧ください。）

キリトリ

京都市社会教育委員のコラム まなびいの

今回は市民公募委員のおふたりだよ。

みやこ

京まなびパスポートへの想い

やまの まりさ
山野 真梨紗 氏
(大学院生)



私は大学生の頃から京まなびパスポートを活用している。講演会に参加した後、感じたことや思ったことをパスポートに記入する。こうした振り返りはやや面倒に思われるかもしれないが、私はそれを大切にしている。というのも、講演会では次から次へと情報が流れていき、自分なりにそれをそしゃくする余裕がない。こうした状況下では学習内容が自分のものになっているとは言い難いからだ。振り返ることによって初めて、自分の中に学びを深化させることができる。

最初は単純に記録するだけだったが、最近では過去に書いた「まなび」を読み返し、さらに考えたことを付け足すなど、自分なりの使い方で楽しんでいる。過去の「まなび」の再読は、意外と面白い。「今の私」の視点から「過去の私」が考えていたことを鑑みることは、新しいものや思いがけないことに出会うことにつながる。京まなびパスポートは「今の私」を書き留めるだけでなく、「過去の私」と対話する媒体にもなり得る。このことが、このパスポートの魅力の一つではないかと、私は思う。

委員からのメッセージ

学びという旅を
していきたい!!
山野 真梨紗

※「旅」の醍醐味は、日常生活と違って、結果や到達点より過程を味わうことにある。
「学び」においても、「旅」と同様に、学びそのものの喜びや過程を大切にしたい。



聞こえない人との出会い

おかだ さとこ
岡田 智子 氏
(会社員、手話通訳士、通信大学生)



私はあるコミュニティで聞こえない人と出会い、30歳代半ばより手話を学び始めた。そのコミュニティで1年間の活動を終えて、取り組んだ感想がコミュニティ誌に掲載されることになり、その多くは充実を伝える感想だったが、聞こえないその人は「聞こえなくてコミュニケーションができなくて悔しくて腹立たしい思いでした」と述べていた。この取組みの際に主催者から聞こえない人がいるという説明はあったが、私はこの記事を読み、聞こえないことに理解がなかったことに初めて気がついたのだ。今から思えば、その人は手話通訳士を利用していたと思う。しかし、当時の私は手話が何であるかもわからず関心はなかったのだ。その人の思いを知って、手話を学んでみようと思った。この気づきが私に学ぶ機会を与えてくれたと思う。

委員からのメッセージ

学ぶ、喜び
学ぶ、楽しみ
岡田 智子

市民公募委員を募集！

応募締切：4月14日

家庭・地域の教育力の向上や京都の豊かな学習資源の活用についてなど、京都市の生涯学習について話し合い、教育委員会に助言を行う社会教育委員（任期：令和5年7月～）を募集しています。詳しくはHPをご覧ください。

京都市社会教育委員 市民公募 検索

「京都市生涯学習市民フォーラム」総会を開催！

令和4年11月に、市内245の生涯学習関係団体からなるネットワーク組織「京都市生涯学習市民フォーラム」の総会を開催しました。生涯学習推進者表彰式と加盟団体による活動発表を行い、団体の交流を促進する機会となりました。



詳しくは 京まなびネット HPの資料をご覧ください。



「京（みやこ）まなびいニュースレター」についての問合せ先

京都市教育委員会事務局生涯学習部 生涯学習推進担当
京都市中京区富小路通六角下る骨屋之町549（元生祥小学校2階）
TEL：075-251-0410 FAX：075-213-4650 メールアドレス：shogaigaku@edu.city.kyoto.jp



紙面への感想を
メールやFAXで
お寄せください。